

(新) スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト

- ◆ 障がいのある人とない人が一緒に、身近な場所でスポーツができる環境を推進（ステップアップ）する。
- ◆ スポーツを通じた県民全体の健康づくり・相互理解を深め、一人ひとりが活躍できる社会（共生社会）の実現に向け、県民の意識醸成を図る。

障がいのある人にとって…

- ・ 興味がなかった人のきっかけづくり
- ・ 個人の障がい特性や居住地、経済的理由等により、**挑戦すること**を諦めることのないよう支援
- ・ **誰もがスポーツに取り組みやすい環境**づくり

スポーツを通じた
社会参画



ひとりひとりの希望をかなえ、
誰もが活躍できる社会

～ステップアップ×ふくしま障がい者スポーツ事業～

スポーツに興味・関心がなかった障がいのある人や障がいのない人も含めた、障がい者スポーツの裾野拡大を図り、県内障がい者スポーツの**全体的なステップアップ**を目指すため、以下の取組を実施

☑ ステップアップ × 魅力発信

- ・ 学校・公民館・福祉事業所・地元企業等において、車いすバスケットボールやパラサイクリングなど様々な競技の**出前講座**や**体験教室**等を実施
- ・ 障がいのある人もない人も、**誰でも参加できるポッチャ大会の企画**や**ルールの開発**など、先進的な取組を企画
- ・ 障がいのない人にも広く**“知ってもらおう”**ことを目的として、既存イベントに出展し、**パラアスリートによるデモンストレーション**や**体験イベント**等を実施

☑ ステップアップ × 環境整備

- ・ 障がいのある人もない人も、誰でも参加できるスポーツを**身近な場所で楽しめるよう**、**地域に根差した支援者を育成**する研修会を実施
- ・ 必要な人へ必要な用具が届く仕組みを構築するため(個人への貸出)**用具の整備**や**需要調査・分析**を実施（出前講座でも利活用を図る）
- ・ **スポーツ施設等への積極的な供用**に向けた働き掛け

障がいのない人にとって…

- ・ **身近な場所で多くの人が、障がい者スポーツに触れることのできる環境**づくり

スポーツを通じた
多様性の理解

- ・ 障がい・性別・年齢等に寄らず**楽しめる障がい者スポーツの魅力**発信

「障がい者スポーツ
= **誰でもできるスポーツ**」

である認識の定着

**県民全体の健康づくり、
地域活動への参加**



多様性を理解し、
互いに尊重し合える社会

共生社会の実現



スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト

福島県 スポーツ課
Tel: 024-521-7875

事業の内容

背景・目的・概要

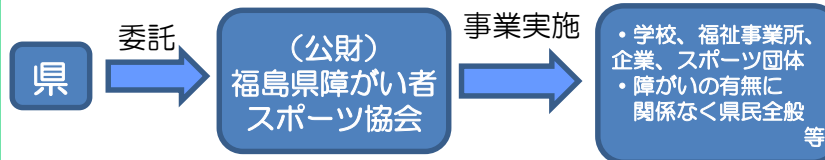
- 東京2020パラリンピックの開催等により、高まった障がい者スポーツの関心を、参加することへと繋げていくため、障がいがある人とない人が、身近な場所で共にスポーツに取り組むことができる環境を推進する。
- 障がい者スポーツをきっかけに、一人ひとりの希望をかなえ誰もが活躍できる社会や、多様性を理解し互いに尊重し合える共生社会の実現を目指す。

◆ ステップアップ × 福島障がい者スポーツ事業

スポーツに興味・関心がなかった障がいのある人や障がいのない人も含めた、障がい者スポーツの裾野拡大を図り、**県内障がい者スポーツの全体的なステップアップ**（魅力発信・環境整備）を目指す。



条件（対象者・対象行為・補助率等）



事業イメージ

01 ステップアップ × 魅力発信

- ・ ボッチャ、車いすバスケット、パラサイクリングをはじめとした様々な競技の**出前講座・体験教室等の実施**
【対象】学校・公民館・福祉事務所・地元企業等
- ・ **障がいがある人もない人も参加できるボッチャ大会等の企画**
- ・ **パラアスリートによるデモンストレーションや体験イベント等を実施**
【方法】市町村・各団体等と連携し既存イベントへ出展



02 ステップアップ × 環境整備

- ・ 誰でも参加できるスポーツを身近な場所で楽しめるよう、**地域に根ざした支援者を育成する研修会の実施**
【対象】各地域のスポーツ少年団・医療関係者・学生ボランティア等
- ・ **障がい者スポーツ用具の整備（貸出）や需要調査の実施**
【対象】学校、福祉事業所、障がいを有する個人等
- ・ スポーツ施設等への積極的な供用に向けた働きかけ



★障がいがある人にとって…

- ・スポーツを通じた**社会参画の促進**

ひとりひとりの希望をかなえ、**誰もが活躍できる社会**へ

★障がいがない人にとって…

- ・スポーツを通じた**多様性理解の促進**

多様性を理解し、**互いに尊重し合える社会**へ

スポーツをきっかけとした「共生社会」の実現



01

出前講座・体験教室

協会職員や福島が誇る講師陣によるパラスポーツにかかる出前講座(講演)・体験教室を承ります!



【講師例】
村上光輝氏
(東京2020パラリンピック
ポッチャ競技日本代表監督)

- 【対象】学校、企業、福祉事業所、地域団体、SC、サークル、福祉協議会 等々 どなたでもOK!
- 【日時】随時受付 (HPに申込書掲載)
- 【内容】ポッチャ、車いすバスケ、その他(要相談)

02

スポーツ用具等貸出

ポッチャ用具をはじめとしたパラスポーツにかかる用具や感染症対策用品を貸出します!



- 【対象】個人、団体 どなたでも
- 【日時】随時受付 (HPに申込書掲載)
- 【内容】ポッチャセットほか (感染症対策物品含む)
※今後随時追加予定

03

専門家(アドバイザー)派遣

各団体が実施するパラスポーツに関する活動に対し、団体の要望に応じた専門的な知識や実践経験を有するアドバイザーを派遣します!



- 【対象】パラスポーツに関する活動を行っている団体
障がいがある方が在籍している団体等
- 【日時】随時受付 (HPに申込書掲載)
- 【内容】専門家(アドバイザー)派遣

04

体験ブース等の出展

パラスポーツに触れる機会を創出するため、県内の自治体等が実施するイベント等へ出向き、体験ブースを設けます!



- 【対象】県内自治体、県主催イベント等
- 【日時】都度御相談
- 【内容】ポッチャ体験・車いすバスケ体験ほか